

イベント報告

令和8年9月25日（金）14:00～15:30

最近の災害とこれからの気象 —今、地球はどのように変わりつつあるのか？—



大阪公立大学 副学長・理事である重松孝昌氏に講義していただきました。

災害と呼ばれるものには、大きく自然災害（地震や津波、火事など）と事故災害（人為的要素など）があります。

この「災害」とは何か？から、自然災害の例や十数年前から直近までのデータの比較解説など多岐にわたるお話をして頂きました。

八尾市に関しても多くの時間を割いて頂きました。

八尾市の防災マップはよくできているそうです。

今年、新しくなった八尾市の防災マップの使い方として、自分がどこに住んでいて、どのような被害が起こりうるのか、退避する際はどの方角をめざしたら被害が少ないのかに活用して欲しいとの事です。



防災の基本は命を守る事です。命を守るために、知る事、備える事、いざとなったら実行する事が必要です。だけど、実際災害に遭遇した際、実行に至るのは中々難しい。とは、冒頭で重松氏がおっしゃったことです。今回の講義で多くの知る機会をいただきました。

終了後のアンケートでは災害・防災の意識が変わったという方が多数で、帰って防災マップを見直したい等のお声もあり、参加者の方に強い関心を寄せていただけた講義でした。